

# トータル保険だより

## 2014年6月号



(有)トータル保険がみなさんにお届けするニュースレターです。

《発行元》

有限会社トータル保険

平成26年6月1日 第218号

〒997-0853 鶴岡市小淀川色田69-28

TEL:0235-25-1315 FAX:0235-25-1064

URL: <http://total-hoken.net/>

### 間違い電話

我が家には、間違い電話が、よく掛かってくる。多い時には、週に二、三度掛かってくる。私が受けた分だけで、そのくらいあるのだから、実際は、もっとあるはずだ。

「はい。もしもし、こちら：」

「あのですね。年金について伺いたいんですけど。夫は、五十九歳まで会社勤めしてまして」

「あの、どちらにお掛けでしょうか」

「それから実家の八百屋を継いだんですが」

「いや、あのですね」

「うっかり、三年ほど間が空いちゃったんです」

「ここは、社会保険事務所じゃありません」

「え？」

「お掛け間違いです」

「まあ！失礼しちゃうわねっ」

失礼ながら、そう思った。

我が家の電話番号は、この地区の社会保険事務所とよく似ている。大都市の中心部だから、所管戸数も多い。

その結果、我が家への間違い電話も多いという訳です。最初に、こちらがちゃんと名乗れば、そこで終わりではないか、と思うかもしれない。

いが、そうはいかない。緊張しているからか、思い込みからか、約65%の人は、こちらが名乗ったのを聞き飛ばすのである。ちゃんと聞いたら聞いたで、しばしの沈黙の後、謝りもせずに電話を切る人が多い。そのガチャンという音は、胸に突き刺さる。間違い電話というものは、こちらからは予防のしようもない。そして、電話が終わったら、不愉快な気分が残る。理不尽だ。どうしたらいいだろう。私は、思い付いた方法を試した。それは、「あなたが今お掛けになった番号は、これこれです。正しい番号は、これこれですよ」と、優しく教えてあげる、という方法である。しかし、相手からお礼を言われるようになったけれど、間違い電話の件数が減らないのである。よく考えてみると、もともと、一度間違えた人が、また間違い電話を掛けてきたことはないのだから。

だが、これは、次へのヒントになった。間違い電話それ自体は減らせなくても、不愉快な間違い電話は減らせるかもしれない。それには、まず自分が不愉快な気持ちにならないこと。不愉快な気持ちでしゃべった言葉には、人を不愉快にさせるものが混じるのだから。

間違い電話でさえ、快い別れを告げられるようになったら、私の日常生活も楽しいものになるに違いない。



### 私の保険は？

鶴岡市内 C・S 様

「生命保険は大事だなあ」と思いはしていましたが、実際にはどの様に加入すれば良いのか？誰を通して？親戚の外務員さん？通販？ネット？私にとって必要な保険って一体どんなの？一向に加入するまでには至らず、ずっつとそのままでした。

そんな時に私の長年の「??」を解決してくれたのがトータル保険さんでした。私の不安や悩みを丁寧に聞いてくれて、納得のいく保険に出逢えました！

佐々木さんだけでなく、会社のお便りを通してスタッフの方々が見えるのも安心感がUP！

これからも、宜しくお願いします。

全身の筋肉を動かすウォーキングは、脳を覚醒かくせいさせるといわれています。覚醒作用をより効果的にするために、脳に刺激（情報）をしっかりと集めるような歩き方を心がけましょう。

私たちの脳はただ歩くということだけで命令を出しています。つまり1000歩歩けば1000回、1万歩歩けば1万回の指令を脳が出しているわけです。その他にもあちこち見たり、触ったり、人と話をしながら歩くと、脳は機能をフル回転しています。

刺激的なウォーキングで脳を活性化するためには、ポーツとするのではなく周囲に注意を払いながら歩くようにしましょう。また、コースなどパターン化しない注意も必要です。いつも同じコースでは、単調になってしまい、

脳も単純化してしまいます。

ウォーキングは1人でできることが利点のひとつですが、他の人と連れ添って歩くのも、情報という刺激が脳を活性化してくれます。ニコニコペースの中で、いろいろな会話をしながら歩くと、脳のさまざまな機能が刺激されます。目標を設定し、記録するのも良いことです。歩いたコースや歩数を記録したり、道端の草花をスケッチしたり。時には大会に参加するなど、自分の行動を客観化することが、ボケを予防することにもつながります。

ボケないためのウォーキングは、できるだけ多くの刺激を受けるような状況を作りだすことが大切です。



◆営業時間

朝9時から夜8時まで

◆お手伝いできること

- ・家計の見直し（生命保険・火災・自動車保険全般）
- ・住宅ローンアドバイス、ライフプラン作成、遺言アドバイス
- ・相続アドバイス（生命保険の活用含む）

◆主な資格

ファイナンシャルプランナー（AFP）  
認定保険代理士  
相続診断士



サラリーマン川柳

- ① 党名を 覚える前に 投票日
- ② 妻の言う 「うちのルンバ」は 俺のこと
- ③ 入れ歯取れ きゃりーぱみゅぱみゅ 言えた祖父
- ④ ゆるキャラと 思えば愛しい 肥えた妻
- ⑤ やな上司 退職したのに 再雇用？

日本全国三〇、四九〇句の中から選ばれた優秀100句。第26回サラ川を彩る傑作の数々をご紹介します。今回は5作をご紹介します。



えふぴーカフェ:暮らしに役立つミニ情報



—「住宅資金計画」はどのようにしたらいいですか？—

Answer  
住宅資金

多くの方は住宅ローンを組んで住宅を購入します。住宅ローンを組む際は、自己資金を多く投入するほど、その後の返済負担の軽減が図れます。

住宅ローンの金額

通常、住宅ローンの頭金は、2～3割程度を準備しておくと言われていています。また、住宅ローンは、「借りられるローンの額」ではなく、「返せるローンの額」で組むのが原則です。将来の教育費や老後のための資金など、今後のライフプラン全体を考慮した上で返済可能な計画かどうかを判断しましょう。

複数の金融機関の住宅ローンを比較検討

安易に提携ローンを組むのではなく、事前に複数の金融機関の住宅ローンを比較検討してみましょう。組み方次第では総返済額に大きな差が出ることも珍しくありません。金利タイプや返済期間によっても月々の返済額や総返済金額は異なるので、金利や返済期間による複数のシミュレーションをして、返済可能かどうかを判断しましょう。 ※他にもコツ…があります(x´)

(ファイナンシャルプランナー・相続診断士 大川 淳)